

発信年月日:令和2年1月14日

所属部課		課	長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1111
企画総務部 防災危機管理課		安森	徹	松尾健司		FAX 0837-23-1233
件名	令和元年度 3市〔長門市・下関市・美祢市〕合同防災図上訓練					

- 1 日 時 令和2年1月17日(金)8:45~11:45
- 2 場 所 長門市 長門市東深川1339番地2他(長門市役所他) 下関市 下関市南部町1-1(下関市役所本庁舎新館5階大会議室他) 美祢市 美祢市大嶺町東分326-1(美祢市民会館大会議室)
- 3 目 的 山口県西部及び山口県北部で大地震が発生したと想定し、長門市の応急 対策に関する確認・検証を行う。

市庁舎を用いて訓練を行うことが初めての試みであるため、各対策部の動き及び各対策部・関係機関との連携の確認・検証・課題の洗い出しを行うことを目的とする。

- 4 主催者 長門市・下関市・美祢市
- 5 内 容 訓練想定に基づき訓練参加者に対して災害状況を付与し、付与された 様々な災害状況を分析・判断しながら活動方針の決定等を行う。また、災 害状況に応じて、「災害時相互応援協定」に基づく応援要請を行う。
- 6 参加者 陸上自衛隊第 17 普通科連隊 自衛隊山口地方協力本部萩地域事務所 仙崎海上保安部 長門警察署 長門健康福祉センター 長門農林水産事務所 長門土木建築事務所 長門市消防団 長門市消防本部 長門市
- 7 協力機関 西日本電信電話株式会社山口支店 総勢 約113名
- 8 その他 各市で訓練開始時刻は異なります。 参加者にあっては、本来の体制で訓練に参加しています。

令和元年度 3 市 [長門市・下関市・美袮市] 合同防災図上訓練実施要領

1 目的

山口県西部及び山口県北部で大地震が発生したと想定し、長門市の応急対策に関する確認・検証を 行う。

市庁舎を用いて訓練を行うことが初めての試みであるため、各対策部の動き及び各対策部・関係機関との連携の確認・検証・課題の洗い出しを行うことを目的とする。

※成功裏に訓練を進めることを目的とせず、失敗から得るものを抽出する。

2 実施日時

令和2年1月17日(金)8時45分~11時45分

※防災図上訓練(長門市)の中止基準は、次のとおりとする。

気象警報等の発表又は、その他の状況により長門市が第2警戒体制以上の体制に移行し、又は移行する可能性が高い場合。

参加予定機関が災害対応し、訓練の進行に支障を来す場合。

3 実施場所

長門市役所、支所、長門市消防本部及び訓練参加機関 ※今回は実際の体制で訓練を予定しています。

4 参加機関

(国) 陸上自衛隊第 17 普通科連隊 自衛隊山口地方協力本部萩地域事務所 第七管区海上保安本部仙崎海上保安部

(県) 山口県警察本部長門警察署 山口県長門土木建築事務所 山口県長門健康福祉センター 山口県長門農林水産事務所 長門地域協議会

- (民) 長門市社会福祉協議会
- (市) 長門市消防団

長門市(支所及び長門市消防本部)

協力機関

(民) 西日本電信電話株式会社山口支店 12 機関 113 名

5 訓練想定

地震が発生する数日前にかなりの降雨量があり、土砂災害の危険性が高い状況。

令和2年1月17日(金)1時00分頃、県西部(菊川断層)と日本海沖を震源域とする地震が発生。 下関市菊川町で最大震度7を観測。長門市油谷新別名で最大震度4を観測。長門市は第2警戒体制。 県日本海沿岸部に津波注意報が発表。これを受けて長門市では海岸沿いの区域に対して避難指示を 発令。

令和2年1月17日(金)7時30分頃、県北部(渋木断層)を震源域とする地震が発生。長門市で 最大震度6弱を観測し、隣県の広範囲に被害が及んでいると想定する。長門市は災害対策本部を設置。 10時10分頃、県北部(渋木断層)を震源域とする地震が発生。長門市で最大震度4を観測。

6 その他

- (1) 災害対策本部員は、災害対策本部員会の際は災害対応時の服装(貸与・支給されている服) とし、他の訓練参加者は訓練に支障のない服装としてください。足元は安全で動きやすいもの としてください。
- (2) 名札を着用してください。
- (3) 関係機関は、指定の服装とします。
- (4) 訓練の検証は、当日行いません。後日書面(メール)で提出をお願いします。
- (5) 訓練参加職員は、経験のある職員としてください。
- (6) 防災図上訓練実施中は、通常業務を一時的に外していただくよう訓練参加職員への配慮をお願いします。
- (7) 報道関係者の方にお願いです。訓練中は職員と接触することのないようにしてください。